

第20回研究発表大会プログラム

◇第1日目(6月23日土曜日)

於: 明治大学 リバティタワー10階

【受付】 8:50~(A会場・1103教室前)

【午前前半の部】 9:45~11:00

会場	A会場 (1103教室)	B会場 (1104教室)	C会場 (1105教室)	D会場 (1106教室)
9:45-10:00	開会式	—	—	—
司会	蟻生 俊夫 (電力中央研究所)	小坂 勝昭 (文教大学)	潜道 文子 (拓殖大学)	野村千佳子 (山梨学院大学)
10:00-10:30	A-1 自由論題 放射能汚染被害下における農業の経営倫理問題 高橋 太一 (東北農業研究センター)	B-1 自由論題 CSR活動情報開示がCSR活動に関わる企業評価に及ぼす影響-従業員と株主を対象として- 井上 昌美(大分大学)	C-1 自由論題 日本企業のワーク・ライフ・バランス推進に対する批判的検討-企業倫理の観点から- 神原 彩 (日本経営倫理学会)	D-1 自由論題 経営倫理の実効的な企業内制度化のための経営理念と監査役監査 嶋多 明夫 (慶應義塾大学大学院科目履修生)
10:30-11:00	A-2 自由論題 経営倫理の視点から日本に於ける原子力発電事業を考える 菱山 隆二 (企業行動研究センター)	B-2 自由論題 病院のブランド戦略とCSR 日向 浩幸 (学生・中央大学大学院)	C-2 自由論題 男女共同参画推進メッセージのファジィ条件つき確率モデル-墨田区の事例をふまえて- 山下 洋史(明治大学) 権 善喜 (学生・明治大学大学院)	D-2 自由論題 創業者の経営理念と経営環境の変化-1980~1994年における盛田昭夫の経営理念に基づく検討- 佐々木健 (山形県立産業技術短期大学校)

【午前後半の部】 11:10~12:10

会場	A会場 (1103教室)	B会場 (1104教室)	C会場 (1105教室)	D会場 (1106教室)
司会	札野 順一 (金沢工業大学)	文 載皓 (富士常葉大学)	高浦 康有 (東北大学大学院)	高田 一樹 (日本学術振興会)
11:10-11:40	A-3 自由論題 原子炉事故と電離放射線の発ガン性について-原発リスクの倫理性を議論する基本的知識について- 古山 英二 (日本橋学館大学)	B-3 自由論題 戦略的CSRの活動に求められる固有のマネジメントについて 吉田 哲朗 (学生・上智大学大学院)	C-3 自由論題 男女賃金格差の要因分析 小池 裕子 (英国国立ウェールズ大学)	D-3 自由論題 日本の企業における「倫理的意思決定」への一考察~ペイン「誠実さを目指す戦略(Integrity Strategy)」との対話から~ 本橋 潤子 (学生・慶應義塾大学大学院)
11:40-12:10	A-4 自由論題 経営倫理の視点からみた東日本大震災以後の消費者行動の分析 桑山三恵子(駒澤大学) 蟻生 俊夫 (電力中央研究所) 加藤美香保 (リバーシティ法律事務所) 杉田 純一 (日本損害保険協会)	B-4 自由論題 障害者雇用における発注促進策と経営の質-ISO26000とインクルージョンの観点から- 山田 雅穂(中央大学)	C-4 自由論題 ハラスメント防止活動における倫理的規範と課題 谷 俊子 (東海大学教育研究所)	D-4 自由論題 企業不祥事と経営者の倫理的価値判断 青木 崇 (愛知淑徳大学)

第20回研究発表大会プログラム

【ランチタイム】 12:10～13:00

【統一論題】 13:00～16:30(A会場・1103教室)

「経営の質・倫理とCSR」

	統一論題シンポジウム 「効果的な日本型経営倫理モデル—経営の質・倫理とCSRからの考察—」
13:00-14:50	座長:出見世信之(明治大学) 報告者:水村 典弘(埼玉大学) 報告者:谷口 勇仁(北海道大学) 報告者:小山 巖也(関東学院大学) コメンテータ:中野 千秋(麗澤大学)

会場	A会場 (1103教室)	B会場 (1104教室)	C会場 (1105教室)	D会場 (1106教室)
司会	高橋 浩夫 (白鷗大学)	—	—	—
15:00-15:30	A-5 統一論題 利益の質保証—非財務情報 の評価と投資家の社会的 責任— 長谷川直哉(法政大学)	—	—	—
15:30-16:00	A-6 統一論題 CSR経営 西藤 輝(中央大学)	—	—	—
16:00-16:30	A-7 統一論題 グローバル企業における経 営経営倫理システムの構築— 政策樹立と品格形成の過 程— 上原 利夫 (企業監査研究センター)	—	—	—

【2012年度年次総会】 16:40～17:40(リバティタワー10階 1103教室)

【懇親会】 18:00～(大学会館3階 会議室)
* 別校舎へ移動します。

第20回研究発表大会プログラム

◇第2日目(6月24日)

於: 明治大学 リバティタワー10階

【受付】 9:00～(A会場・1103教室前)

【午前の部・特別セッション】 9:30～12:20(A会場・1103教室)

「東日本大震災と経営倫理・社会的責任」

9:30-10:45	<p>【研究発表】</p> <p>*コーディネータ: 山下 洋史(明治大学・第20回研究発表大会実行委員長)</p> <p>*企業行動研究部会: 峰内 謙一 日本はドイツから何を学べるのか。ドイツ政府「安全なエネルギー供給のための倫理委員会」勧告を検討する</p> <p>*監査・ガバナンス研究部会: 山本 正(ディレクトフォース) 東日本大震災から学ぶリスク・マネジメントの向上策</p> <p>*CSR研究部会: 高野 一彦(関西大学) 東日本大震災における企業の危機管理・BCPの実態に関する調査・研究と提言</p>
10:45-10:55	休憩
10:55-12:20	<p>【パネルディスカッション】</p> <p>*コーディネータ: 水尾 順一(駿河台大学)</p> <p>*パネラー:</p> <p>理念哲学研究部会: 竹内予侑子(HS Japan, Inc.) 企業行動研究部会: 北川 則道 監査・ガバナンス研究部会: 山脇 徹 CSR研究部会: 高野 一彦(関西大学) 経営倫理教育研究部会: 梅津 光弘(慶應義塾大学)</p>

【ランチタイム】 12:20～13:30

【午後の部】 13:30～15:15

会場	A会場 1103教室	B会場 1104教室	C会場 1105教室
司会	中野 千秋 (麗澤大学)	葉山 彩蘭 (淑徳大学)	梅津 光弘 (慶應義塾大学)
13:30-14:00	<p>A-11 自由論題</p> <p>ポスト3.11の日本企業のCSR: 東日本大震災に対する日経平均構成銘柄225社の社会貢献活動の分析</p> <p>高浦 康有 (東北大学大学院)</p>	<p>B-5 自由論題</p> <p>オリンパス事件における統制環境の崩壊</p> <p>井上 泉(東日本高速道路)</p>	<p>C-5 自由論題</p> <p>経営倫理の視点からの企業情報-国際会計システムと監査システムの現代的課題-</p> <p>吉田 博(京都産業大学)</p>
14:00-14:30	<p>A-12 自由論題</p> <p>福島原発事故から経営倫理を考える</p> <p>勝田 和行 (日本エマーゼンシーアシスタンス)</p>	<p>B-6 自由論題</p> <p>海外から見た我が国コーポレート・ガバナンスの問題点と経営規律の向上策</p> <p>今井 祐 (富士フィルム前副社長)</p>	<p>C-6 自由論題</p> <p>これからの企業ミュージアムの役割-企業倫理と消費者教育-</p> <p>矢崎 陽子 (学生・山梨大学大学院)</p>
14:30-15:00	<p>A-13 自由論題</p> <p>東日本大震災と地震保険-損害保険会社の果たした役割と社会的責任-</p> <p>渡部 正治 (立教大学大学院)</p>	<p>B-7 自由論題</p> <p>言葉のずれから潜在的リスクを知る-企業倫理を支える仮説の提案-</p> <p>北川 則道</p>	<p>C-7 自由論題</p> <p>組織公正と従業員の倫理的行動に関する実証研究</p> <p>横田 理宇 (学生・麗澤大学大学院)</p>
15:05-15:15	閉会式	—	—